

商工会議所は、明治 11 (1878) 年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望などを行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国 515 力所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所 ニュース

かわら版 PLUS

No. 50

 各地商工会議所
 日本商工会議所

商工会議所数 515 総会員数 125万会員

TPP（環太平洋経済連携協定）

速やかな国会承認求める 安倍首相に直接要望



意見書を手交する三村会頭（左から3人目）ら
 経済4団体首脳と安倍首相（右から2人目）、
 石原大臣（右）

日本商工会議所、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、一般社

団法人日本貿易会は7月13日、TPP（環太平洋経済連携協定）の早期国会承認を求める要望書を共同で取りまとめ、政府など関係各方面に提出した。日商の三村明夫会頭ら各団体の首脳は同日、首相官邸へ安倍晋三首相と石原伸晃TPP担当大臣を訪問。要望書を直接手渡し、要望書の内容の実現を強く求めた。

三村会頭は、「TPPは『未来への投資』のコアの部分であり、中小企業の立場においても絶対に必要」と強調。「日本が率先して承認することで、全体のプロセスを早めるという大きな意義がある」と述べ、TPPの早期実現を安倍首相に求めた。安倍首相は、「TPPは成長戦略の柱。日本がリーダーシップを発揮し、率先してTPPを承認することで各国を動かしていきたい」と述べた。

全国商工会議所観光振興大会2016in京都

文化交流で地方創生 「京都アピール」採択

日本商工会議所は7月11～13日、京都商工会議所、京都府商工会議所連合会とともに、京都市で「全国商工会議所観光振興大会2016in京都」を開催した。大会には全国から約1400人が参加。「2020年オリンピック・パラリンピック開催に向けた交流文化・観光の創造」を大会テーマに、文化を通じた観光立国や地方創生について議論を深めた。全体会議では、観光の視点と知恵をあらゆる産業活動に生かすことなどを盛り込んだ「京都アピール」を採択した。

全体会議の冒頭にあいさつした日商の三村明夫会頭は、「観光振興は地方創生の有効な切り札」と強調。政府が掲げた2020年の外国

人旅行者数4000万人という目標達成に向け、空港・港湾の能力増、宿泊施設の充実や出入国審査などソフトインフラの改善を求めた。



あいさつする三村会頭

会頭視察

東北六魂祭などを見学

日本商工会議所観光専門委員会は、6月25、26日の2日間、「東北六魂祭等視察会」を開催した。6回目となる今年の六魂祭は青森市で実施。日商の三村明夫会頭をはじめ、総勢40人以上がパレードなどを見学した。



観客の目をくぎ付けにした「ねぶた」



7色の稲を使った「田んぼアート」

被災地の釜石と大船渡を訪問

日本商工会議所の三村明夫会頭は7月8日、岩手県釜石市と大船渡市を訪問。釜石商工会議所ならびに大船渡商工会議所との懇談会を開催するとともに、市街地の復興状況などを視察した。



釜石商工会議所幹部と懇談する三村会頭



大船渡市内を視察する三村会頭

日本商工会議所から最新のビジネス情報をお届け

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。中小企業や地域が直面しているテーマをタイムリーに捉え、商工会議所独自の視点でビジネスの現状を分かりやすく紹介しています。

月3回発行（1日、11日、21日）
1部136円 年間購読料4,320円(送料・税込)

地域・中小企業を元気にする 月刊石垣



日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる先進事例を紹介する特集をはじめ、全国の魅力的なまちを取り上げる「まちの解体新書」、話題の著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

毎月10日発行
1部515円 年間購読料5,500円(送料・税込)

ご購入のお申し込みは日本商工会議所広報部 (TEL:03-3283-7901) まで

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。